



香川大学 EU 情報センター開設 30 周年記念

【公開シンポジウム】

2013

11.6 水 15:00 ~ 17:00

参加無料

定員：250名
(事前予約なし)

「欧州文化首都」 にみる地域の魅力発信とは

香川大学のEU情報センターは、四国地方における欧州連合（EU）についての学術情報発信拠点として1983年に設立され、開設30周年を迎えます。そこで、本学におけるヨーロッパ研究・教育の中心である経済学部との共催により、公開シンポジウムを開催いたします。

「欧州文化首都」は、統合の「深化」には文化の相互理解が不可欠であるという考えから、1985年に発足した制度です。EU加盟国から毎年2都市（2006年までは1都市）が選ばれ、市民も参加して大規模な芸術文化イベントを1年間にわたり開催します。近年では、観光振興や再開発による経済効果、イメージ刷新、国際社会への情報発信など、さまざまな面における開催都市へのインパクトが認められ、注目されています。

この公開シンポジウムでは「欧州文化首都」の実際を紹介するとともに、「まちづくり」という視点からみた取り組みの意義、香川県からアジア諸国への発信との比較、さらに都市の社会的な位置づけへのインパクトの観点から検討を加え、地域の魅力をどう伝えるかについて話し合います。



講演「欧州文化首都」(事業の紹介と最新事例を中心に)

講師：武部 浩子氏

駐日欧州連合代表部 広報部 翻訳・文化企画担当

コメンテーター：

香川県観光交流局 観光振興課 副課長 佐藤今日子

香川大学経済学部 准教授 西成典久 (都市計画、まちづくり研究)

香川大学経済学部 准教授 岡部裕子 (社会学、ヨーロッパ社会研究)

場所：香川大学 経済学部 E11 教室 (春野キャンパス・南1号館1階)

◎一般利用者のみみなさまへ お車でのご来場はご遠慮下さい。

主催：香川大学 EU 情報センター (図書館)・香川大学経済学部

後援：駐日欧州連合代表部

お問い合わせ先 香川大学EU情報センター (図書館)

tel: 087-832-1251 fax: 087-832-1255 mail: libinfo@imachigawa-u.ac.jp

